

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【公表番号】特表2015-505212(P2015-505212A)

【公表日】平成27年2月16日(2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-010

【出願番号】特願2014-548987(P2014-548987)

【国際特許分類】

H 04 Q 9/00 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2013.01)

H 04 N 5/00 (2011.01)

【F I】

H 04 Q 9/00 3 3 1 A

H 04 Q 9/00 3 0 1 E

G 06 F 3/048 6 5 6 A

H 04 N 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月24日(2015.11.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

リモートコントロール上にユーザインターフェースを表示する方法であって、前記方法は、

前記リモートコントロールの電子ディスプレイ上に第1のリモートコントロールユーザインターフェースを表示することと、前記第1のリモートコントロールユーザインターフェースは、多機能デバイスの第1の機能モードに固有の特徴を制御するように動作可能であり、

前記多機能デバイスに第1のコマンドを送ることと、前記第1のコマンドにより、前記デバイスが前記第1の機能モードを出て、第2の機能モードに入ることになり、

前記多機能デバイスから第2のコマンドを受信することと、前記第2のコマンドは、表示されるべき第2のリモートコントロールユーザインターフェースを識別し、前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースは、前記第2の機能モードに固有の前記多機能デバイスの特徴を制御するように動作可能であり、

前記リモートコントロールの前記電子ディスプレイ上に前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースを表示することと、

を備え、

前記多機能デバイスは、マルチメディアサーバを備え、前記機能モードは、ストリーミング機能モードと、ウェブブラウジング機能モードと、写真閲覧機能モードと、ゲーミング機能モードと、を備え、前記第1の機能モードと前記第2の機能モードとは、異なるコントロールを必要とする異なる機能を与える、方法。

【請求項2】

前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースからの入力に応答して、前記多機能デバイスに第3のコマンドを送ることをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースの前記表示を可能にするデータは、前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースを識別する前記第2のコマンドが前記リモートコントロールによって受信される前に前記リモートコントロールのメモリに記憶される、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記入力がタッチジェスチャーである、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースが仮想キー ボードを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースがジェスチャー入力を可能にする、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

リモートコントロール装置であって、

第1のリモートコントロールユーザインターフェースを表示するための電子ディスプレイと、前記第1のリモートコントロールユーザインターフェースは、多機能デバイスの第1の機能モードに固有の特徴を制御するように動作可能であり、

前記第1の機能モードにおける前記多機能デバイスに第1のコマンドを送るように構成されたデバイスコマンド送信モジュールと、前記第1のコマンドにより、前記多機能デバイスが第2の機能モードに入ることになり、

前記多機能デバイスから第2のコマンドを受信するように構成されたリモートコマンド受信モジュールであって、前記第2のコマンドは、前記リモートコントロール装置上に表示されるべき第2のリモートコントロールユーザインターフェースを識別し、前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースは、前記第1の機能モードに固有の前記デバイスの特徴を制御するように動作可能であり、

前記電子ディスプレイ上に前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースを表示するように構成されたディスプレイモジュールと、

を備え、

前記第1の機能モードと前記第2の機能モードとは、異なるコントロールを必要とする異なる機能を与え、前記機能モードは、ストリーミング機能モードと、ウェブブラウジング機能モードと、写真閲覧機能モードと、ゲーミング機能モードと、を備える、リモートコントロール装置。

【請求項8】

前記コマンド送信モジュールは、無線送信機、Blue tooth(登録商標)互換送信機、または赤外線互換送信機を使用することによって前記第1のコマンドを送るように構成された、請求項7に記載のリモートコントロール装置。

【請求項9】

前記リモートコントロール装置は、ディスプレイスクリーン上に表示され得る複数のユーザインターフェースを記憶するように構成された、請求項7に記載のリモートコントロール装置。

【請求項10】

前記電子ディスプレイはタッチスクリーンディスプレイである、請求項7に記載のリモートコントロール装置。

【請求項11】

前記装置はワイヤレス電話である、請求項10に記載のリモートコントロール装置。

【請求項12】

前記第2のコマンドは、前記リモートコントロール装置のメモリに記憶された識別子を指定することによって前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースを識別する、請求項10に記載のリモートコントロール装置。

【請求項13】

リモートコントロール上でユーザインターフェースを制御する多機能デバイスにおける方法であって、前記方法は、

前記デバイスの第1の機能モードに固有の特徴を制御するように動作可能な第1のリモートコントロールユーザインターフェースを表示している前記リモートコントロールから第1のデバイスコマンドを受信することと、前記第1のデバイスコマンドにより、前記デバイスが前記第1の機能モードを出て、第2の機能モードに入ることになり、

前記リモートコントロールに第1のリモートコントロールコマンドを送ることと、前記第1のリモートコントロールコマンドは、前記リモートコントロール上に表示されるべき第2のリモートコントロールユーザインターフェースを識別し、前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースは、前記第2の機能モードに固有の前記デバイスの特徴を制御するように動作可能である、

を備え、

前記多機能デバイスは、マルチメディアサーバを備え、前記機能モードは、ストリーミング機能モードと、ウェブブラウジング機能モードと、写真閲覧機能モードと、ゲーミング機能モードと、を備え、前記第1の機能モードと前記第2の機能モードとは、異なるコントロールを必要とする異なる機能を与える、方法。

【請求項14】

多機能デバイスであって、

ストリーミング機能モードと、ウェブブラウジング機能モードと、写真閲覧機能モードと、ゲーミング機能モードとを備える複数の機能モードにおいて動作可能なマルチメディアサーバと、

前記デバイスの第1の機能モードに固有の特徴を制御するように動作可能な第1のリモートコントロールユーザインターフェースを表示しているリモートコントロールから第1のデバイスコマンドを受信するように構成されたデバイスコマンド受信モジュールと、前記第1のデバイスコマンドにより、前記デバイスが前記第1の機能モードを出て、第2の機能モードに入ることになり、

前記リモートコントロールに第1のリモートコントロールコマンドを送るように構成されたリモートコマンド送信モジュールと、前記第1のリモートコントロールコマンドは、前記リモートコントロール上に表示されるべき第2のリモートコントロールユーザインターフェースを識別し、前記第2のリモートコントロールユーザインターフェースは、前記第2の機能モードに固有の前記デバイスの特徴を制御するように動作可能である、

を備え、

前記第1の機能モードと前記第2の機能モードとが、異なるコントロールを必要とする異なる機能を与える、多機能デバイス。

【請求項15】

請求項1乃至6および13のうちのいずれか1つのステップを備える方法を処理回路に実行させる命令を記憶した非一時的コンピュータ可読記憶媒体。